

2023~2024年度
クラブテーマ

「思いやりのバトンリレー ~恩送り~」

- ◆第2620地区ガバナー 中村 皇積 (浜松ハーモニーRC)
- ◆山梨第3グループガバナー補佐 清水 健雄 (北杜)
- ◆会 長 吉原 知仙
- ◆副会長 塩澤 雅人 西野 直樹
- ◆幹 事 丹沢 浩己



2023~2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー
(スコットランド、サウスクイーンズフェリーRC)

■毎週火曜日 12:30~13:30 ■シャトレゼホテル談露館 TEL055-237-1331 ■事務局 TEL055-237-5475

「四つのテスト」言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

例会プログラム (2024/3/12)

雑誌紹介 西野直樹会員
米山奨学生カウンセラー卓話
立川 茂会員

例会予告

3月第3週 3月19日(火)
祝日週休会

出席報告

【会員数 74名】
【3/5会場出席率 45/66 68.18%】
【2/20修正出席率 56/68 82.35%】
《Web例会出席者》7名
臼井(良)、遠藤、大村、金子、五味、松村、
吉原
【3/5例会出席率 53/66 80.30%】

出席免除会員

氏原、臼井(和)、大木、河阪、小林(成)、
長坂、根津、原田、小玉、中込(豊)、
米山(忠)

免除会員出席者

【3名】氏原、大木、長坂

欠席者

【21名】浅川、石川、石橋、上田、臼井(良)、
遠藤、大村、金子、グエン、小泉、
小林(育)、小林(茂)、五味、四宮、
中込(康)、萩原、藤原、穂坂、
松村、吉原、ラシタ

メイクアップ

山梨第3グループIM (3/2)
井上(雅雄)、大木、大村、グエン、
小林(彰)、近藤、立川、丹沢、土屋、
藤巻、三浦、望月(薫)、望月(賢)、
望月(瑠)、吉原、依田、渡辺(郁)、
渡邊(智)
米山奨学生期間終了式 (3/3)
井上(雅雄)、立川、望月(薫)、塩澤、
丹沢、望月(瑠)、横内、渡辺(郁)、
三浦、福田

ビジター

甲府南RAC 山田幸弘地区幹事
甲府南RAC 中村晶紀会長

ゲスト

地区ローターアクト委員会 樋川勝一委員長
米山学友 レーチュオンロク君
米山奨学生 ヴェィタオさん

例会記録

第3098回 (2024/3/5)

会長挨拶

塩澤 雅人 副会長



皆さん、こんにちは。本日、吉原会長の代理ということで会長挨拶を行うという大それた事態になってしまいました。何を話したら良いか考えましたが、よくわかりません。そこで最近、私が思っていることを少し話してみたいと思います。

ニュースでGDPがドイツに抜かれ第4位になったとのことです。これには円高の影響が大きいと思いますが、このままでは何年か後にはインド、インドネシア、ベトナム等、次々に抜かれていってしまうのではないのでしょうか。

なぜこのような事態になってしまったのか考えてみましたが、一番は日本人の働く意欲が他国に比べ劣ってきているのではないかと思います。

私の会社ではベトナム人、スリランカ人を何人か雇用していますが、彼らは一生懸命働いて父母、兄弟にお金を送ってやりたいと言ひ、休日にも働かせて欲しいと言ひます。比べて日本人は40、50になっても親の年金、スネをかじっている人が多く見られます。これでは競争にはならないはずで、どうしたら今後、日本が活気があり、より楽しい国になっていくのでしょうか？

少子高齢化対策、至れり尽くせりの福祉政策、労働行政、ゆとり教育等が逆効果になっている面がありませんか？皆でもう一度、考えていかなければと思います。

とりとめのない話で申し訳ありませんでしたが、これで会長代理挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事レポート

丹沢 浩己 幹事

■幹事報告

- 3月のロータリーレートは1ドル151円です。
- 第22回RI台湾囲碁大会の案内が届きました。詳細は事務局までお問い合わせください。
- 5/11(土)静岡北RCと浜松RACの合同ホストによる地区10クラブ合同事業が静岡市歴史博物館で行われます。これに伴う奉仕事業としてペットボトルのキャップや切手、ハガキ、テレフォンカード、プリペイドカード等の収集を行い、ポリオワクチンに替える事業を行います。後ほど樋川会員からも説明がありますが、次週から収集を行いますので、ご協力をお願いします。
- 第2620地区の女性会員を対象とした「女性会員designセミナー2024」の開催案内が届きました。詳細については事務局より対象者にメールにて送信しますので、確認をお願いします。
- 3/2(土)山梨第3グループIMが開催されました。多くの会員のご参加、有難うございました。
- 3/3(日)米山記念奨学生期間終了式が行われました。タオさん、おめでとうございます。渡辺郁委員長、三浦副委員長、福田地区副幹事、井上雅雄PG、立川会員、望月薫会員、塩澤会員、望月瑠華次期会長、横内会員、私が参加しております。渡辺郁委員長、三浦副委員長、福田地区副幹事、大変

お疲れ様でした。また、本日お越し頂いていますレー
チュオンロクさんも米山学友理事として参加しており
ますことをご報告いたします。

■例会変更

甲府西RC：3/21（木）山梨第2グループIM参加のため
3/24（日）に変更、12：30～、かいてらす
3階大ホールにて

スピーチ

*ローターアクト活動報告

甲府南ローターアクトクラブ 中村晶紀会長

当クラブは、会長中村晶紀、幹
事小林沙弥佳さん、会計中村颯生
さんを執行部とし、会員数26名で、
月1回山梨大学の教室に集まって
例会を開催しています。

今年度のクラブターゲットは
「これでいいのだ」です。環境が
変化し昨年度よりも積極的な活動が可能になる中で、ほ
とんどの会員がコロナ禍に入会しており、いきなり対面
での活動は会員にとって負担が大きくなるのではと考え
ました。そこで今年度は来年度以降の活動の土台を作る
ことを目指しています。また、自分たちらしさを大切に
「これでいいのだ」と自信をもって活動できる環境をつ
くり、最終的には「これがいいのだ」と会員が主体的に
活動に取り組めるようにという思いを込めて設定しまし
た。このターゲットに従って7月から今までの活動を振り
返ってみると、ある程度の土台作りは出来ているのでは
ないかと感じております。月1回という少ない例会の
開催ではありますが、対面や野外での活動が定着してき
ました。また、地域の方や他の奉仕団体との関わりも増
えてきています。来年度以降もこのような関わりを活用
出来たらと思っています。

例会はこれまでに理事会担当3回、社会奉仕、クラブ
奉仕、専門能力開発、国際奉仕の各委員会担当で1回ず
つ例会を行っています。

まず理事会が担当して行った例会を紹介します。7月
には中村皇積ガバナーをお迎えして、講演や新会員への
バッチの授与をしていただきました。多くのロータリア
ンの皆さんにもご参加いただき、良いスタートを切れた
のではないかと思います。8月には、謎解き例会を行
いました。チームに分かれて謎解きゲームをするとい
う、年度初めの交流を目的として企画しました。学生は
夏休みに入ってしまい帰省などであまり参加率がよくな
かったところが反省点だと感じています。しかし、アイ
スブレイクではラジオ体操をしたり、夏らしい景品を用
意したりと夏らしい例会を行うことができました。1月
には、ロータリーの土屋さんの紹介で自動車保険の出前
講座を行っていただきました。私自身自動車は実家に帰
った際に親の車を借りるくらいの頻度でしか利用しないの
で、保険にはなじみがありませんでしたが、保険にもさ
まざまな種類や条件があることを知りました。また、よ
く運転する人にとっても自分の運転や交通ルールを見直
す良い機会になったのではと思います。

続いて、社会奉仕委員会では9月に献血センターの方
に講演をしていただきました。講演では、足りていない
血液や献血の仕組み、方法などを教えていただきました。
血液にも消費期限のようなものがあるため、常に供給し



続けなければなりません。一回だけの献血では微力なため、
継続的な協力が必要だということに気づくことができま
した。また、「ありがとうの手紙」という実際に献血を利用
した患者さんからのメッセージの動画も見ました。どん
んな人がどんな病気を治すために使っているのかを知る
ことができ、献血への意欲を高めることができた例会に
なっただと思います。

次にクラブ奉仕委員会では10月にビブリオバトルの例
会を行いました。ビブリオバトルとは自分のお気に入りの
本を紹介し、その本について感想や意見を交流させ、
どの本が一番読みたくなったかを競いあうものです。紹
介された本には、物語や短編小説もあれば、ビジネス書
や電車の時刻表などといった多種多様なものが揃いま
した。この例会を通して、会員の好みや考え方を知ったり
する機会になり親密度が上がったのではないかと感じて
います。

専門能力開発委員会では、11月に山梨県リニア見学セ
ンターにて移動例会を行いました。職員の方からリニア
に関するレクチャーを受け、施設の見学をしました。リ
ニアモーターカーと新幹線の違いなどリニアについての
知識を深める時間になりました。今年度初めての移動例
会であったため、集団行動についても意識できたのでは
ないかと思っています。

最後に国際奉仕委員会では、12月にクリスマス例会を
行いました。例年も12月は国際奉仕担当でクリスマス例
会をしているのですが、今年は対面の開催ができクリ
スマスに関するクイズやビンゴ大会などをしながら、お菓
子やケーキを食べて過ごしました。クイズでは、各国の
クリスマス事情やクリスマスに関する雑学について出題
されました。出席率も高く、他学年が交流できた例会
になりました。

例会以外の活動として、今年度は「あつ活サポーター
制度」に登録をしました。これは、甲府市のボランティ
ア制度で、甲府市内の自治会と自分たちの活動範囲をマッ
チングしてくれるサービスです。活動範囲にボランティ
アを必要としている自治会があれば甲府市を通して紹介
してもらえるという仕組みです。1月には、春日地区の
舞鶴小学校校庭で行われたどんど焼きで、餅つきや小学
生の昔遊びのお手伝いをしました。私たちは学生や一人
暮らしの人が多く、地域の人との交流ができる貴重な
経験になったと思います。また、マッチングというこ
とで、私たちがどのような場面で必要とされているの
かが分かり、やりがいも感じることができました。奉仕活
動において需要を理解することはとても大切なことな
ので、このようなサービスを通してそれを意識することが
できています。実際に地域の方からありがとう、助か
ったと声をかけてもらえてすごくうれしかったです。

また、甲府市内の学生団体とも交流させていただきま
した。今回は、甲府市内の4つの大学の学生からなる「甲
斐緑隊」、県立大のボランティアサークル「MOTTAINAI」
の皆さんに加え、中央大学のボランティアサークル「青
い鳥」の皆さんと甲府駅前にあるよっちゃばれ広場の清
掃を行いました。互いのクラブについて紹介し合い、一
緒に清掃活動を行ったことは、私たちにとってすごく良
い刺激になりました。同地区には学生のアクターが少な
いこともあり、奉仕活動を行っている同年代の学生の存
在は新鮮で貴重なので、これからもこのような交流の機
会は大切にしていきたいと思っています。

最後に今後の予定として、4月から5月にかけてが新
入生が入ってくる新歓の時期になります。委員会のみん

なども協力しながら今年も多くの方に参加していただき、アクトの一員になってもらえるように声をかけていきたいと思っています。また、今月20日には甲府市ボランティアセンター主催の「ふれあい交流フェスタ」があります。障がい者や子供たちなど様々な人との交流を目的としたイベントです。私たちは、これに活動内容の展示やポリオに関するクイズ、募金を通して参加させていただきます。会員のコミュニティを広げ、ローターアクトを知ってもらえるきっかけになると思います。これには、甲斐縁隊やMOTTAINAIをはじめとした、他のボランティア団体の方も参加されるので、その方たちとも交流を通して情報交換をし、今後の活動の参考にできる機会になればと思っています。

*地区ローターアクト委員長卓話 樋川勝一会員

【ローターアクトについて】

『ローターアクト計画、歴史』

1960年代の初頭、世界各地のロータリークラブが社会奉仕プロジェクトとして大学レベルの青少年グループの提唱を開始しました。

1967~68年度RI会長ルーサー・H・ホッジス氏とRI理事会は、そうしたクラブの活動に国際性があると考えました。

その結果、ローターアクトは、1968年にロータリークラブの公式プログラムとして承認されました。

最初に認証されたクラブは、アメリカ合衆国ノースカロライナ州ノースシャーロット・ローターアクトクラブでした。

その後、ローターアクトプログラムは、強力な国際組織に発展し、180の国と地理的地域に10,698クラブと203,298名（2024年3月3日現在）の会員を擁するまでとなりました。

日本国内では現在33地区にて約300クラブ、約3,300人が、2620地区（静岡 山梨）に関しましては、5クラブ（静岡4 山梨1）54人が活動しております。

『ローターアクトとは』

ローターアクトとは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きているさまざまな課題に取り組むことへの意欲にあふれた、18歳以上の青年男女のためのクラブです。

ローターアクトクラブでは、ロータリー理念のもと、会員自らが、クラブの運営と資金管理を行い、地域社会で意義ある活動や奉仕プロジェクト（クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕・専門知識開発）を企画・実施しております。

ローターアクトクラブのスポンサーとなっている提唱クラブは、奉仕のパートナーとして協力しながら、ローターアクトクラブへの指導と支援を行っております。

ローターアクトに関しまして、2019年10月、国際ロータリー理事会にて方針変更があり、従前は18歳から30歳までの青年男女のクラブとして、提唱ロータリークラブの支援、助言のもと下部組織として活動しておりましたが、30歳までの上限が改定され、18歳以上のすべての若い成人が入会できること、国際ロータリーの加盟クラブに含まれることとなりました。

それにより、ローターアクトクラブは、スポンサークラブの有無に関わらず、新しいクラブを設立できる事となり、ほかのローターアクトクラブをスポンサークラブ

として選ぶことができるようになりました。

『ローターアクトの目的』

ローターアクトの目的としましては、青年男女が個々の能力の開発に当たって、役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通じて、全世界の人々のあいだに、よりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにあります。

【ローターアクトの6つの目標】

- ・専門技術および指導能力を開発すること
- ・個人の価値を認める考え方に立脚して他人の権利を尊重する観念を養うこと
- ・すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること
- ・指導者としての資質という面でも、職業上の責任を遂行するという面でも、道徳的基準が大切であることを認識し、実践、推進すること
- ・地域社会と世界各地のニーズ、問題、機会に対する知識と理解を深めること
- ・地域社会に奉仕し、かつ、国際理解と全人類に対する善意を推進するために、個人として、また、団体として活動する機会を提供すること。

【地区ローターアクト委員会の役割】

国際ロータリーは、地区ガバナーが行う次の仕事を援助させるためにローターアクト地区委員会を設置するよう勧告されており、その主旨に基づいて2620地区でもローターアクト地区委員会が設けられております。（委員会構成 5クラブ 5提唱クラブ 各10名 アドバイザー11名）

『主な具体的な役割』

- ・RIのElevate Rotaractを落とし込みローターアクトクラブを強化する。
 - ・ローターアクトを地区行事に招き、奉仕活動で協力し、専門能力開発研修に参加を促す。
 - ・新ローターアクトクラブ結成を推進すること。
 - ・ローターアクトのプログラムに関する知識を一般に広めること。
 - ・地区内ローターアクトプログラムの管理にあたる。
- 委員会は、如何なる意味においても決して個々のロータリークラブに対して命令したり、その自治権を犯したりしてはならないが、必要に応じては援助と忠告を与えることができます。

また、地区ガバナーとともに、地区の方針を立てたり、地区単位の会合を開いたり、地区ローターアクト役員と連携して、提唱ロータリークラブのローターアクト委員会の支援を行う。

地区内のロータリークラブとローターアクトクラブとの連絡役担う。

【提唱クラブの役割】

提唱ロータリークラブはローターアクトクラブを指導し助言を与える責任があります。

ローターアクトクラブ会員の大半は、ロータリークラブの他の対青少年活動（ボーイスカウト、インターアクト等）の参加者より年長者ですから、彼らの態度、動作、思考は大人のそれにより近いものとなっております。

従って、指導の方法なども自らボーイスカウト、インターアクト等とは異なるものとなります。

ローターアクトの年齢層の青年男女は、自分で判断する能力を完全にもっていますので、その助言にあたっては、如才なく意思を尊重していただき、活動方針を決める仕



事を手伝うという心構えでいる必要があります。

ローターアクトクラブの成長如何は、全て提唱ロータークラブの熱意の如何にあると思います。クラブ全体、全員が参加する気概で、ローターアクトの例会、理事会、その他の行事に参加してローターアクトに接し、適切な指導と助言を与えていただくとローターアクトも成長します。

ローターアクト達は、ロータリアンの参加を大いに歓迎しておりますし、勉強になると考えております。

また、ロータリアンとローターアクトクラブ会員とは、機会ある毎に共通の奉仕プログラムまたは、計画で協力し合って活動してください。

最後に提唱ロータークラブとローターアクトクラブは、パートナーあるいはカウンターパートであり、密接な関係にあることで相乗効果があがると考えます。

【ローターアクトの課題】

- ・各ローターアクトクラブの会員維持、増強
→30歳の年齢制限撤廃に伴い会員維持は一時的に解消
ぎみだが、根本的な解消に至っていない。
- JC等と比べ認知度が低く、会員増強が進んでいない。
- ・人数減少クラブの運営方法
→少数クラブでは活動が儘ならない状況がある。
- ・活動費用の捻出方法
→費用の概ねを提唱クラブ支援によるものが多い。
→ロータリー財団セミナー等受講、活用方法摸索、ク
ラウドファンディング活用等を検討する。
- ・ローターアクトクラブからロータークラブへ
→企業派遣、大学生の会員が多く移行がほぼない。
ロータークラブ、ローターアクトクラブの関係強固
の為に地区ローターアクト委員会としては、助言、発信
を続けて参ります。
ご清聴ありがとうございました。

×【その他のプログラム】



*立川会員へ金婚祝贈呈



*ローターアクト活動費授与



*米山奨学金授与

◎吉原知仙会長

本日は仕事の為、例会をお休みさせていただきます。副会長、幹事に全てお任せいたしますので、皆様ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。合掌

井上雅雄、望月薫各会員

米山奨学生期間終了式出席のため、車に同乗させていただきありがとうございました。無事目的を達することができ感謝申し上げます。

立川 茂会員

米山奨学生のタオさんが奨学期間終了を迎えました。2年間、皆様ありがとうございました。タオさんもがんばってください。

竹野幹男会員

本日、ローターアクトの活動報告よろしくお祈ります。

志知貴義会員

米山委員会より速報ベースですが、金額面で目標を100%達成しました。ご理解くださいますようお願い申し上げます。引き続き4月まで寄付活動は事務局を受付として継続します。

○立川 茂会員

今月17日、結婚50周年を迎えます。JC、ロータリーで楽しい期間を過ごさせていただいています。これ

からもよろしくお祈ります。

○丸山茂樹会員

昨日、3月4日、24回目の結婚記念日に、お花を頂きましてありがとうございました。お届けいただいた志知会員、お忙しいなか、いつもありがとうございます。

鶴田郁哉会員

すてきな誕生日プレゼントありがとうございました。3月10日で54歳になります。

依田、大木、土屋、望月（瑠）、望月（薫）、氏原、花輪、大村各会員

吉原会長、塩澤・西野副会長、丹沢幹事、藤巻・近藤・井上副幹事

①甲府南RAC中村晶紀会長、本日はローターアクト活動報告をよろしくお願いいたします。

②地区ローターアクト幹事山田幸弘様、甲府南ロータークラブ例会へようこそおいでくださいました。

③地区ローターアクト委員長樋川勝一会員、本日は委員長卓話をよろしくお願いいたします。

④レーチュオンロクさん、ヴェィタオさん、ご卒業おめでとうござります。

◎印は大口、○印は複数口の印です。

ロータリアンの行動規範 (Rotarian Code of Conduct) ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。

甲府南RCホームページ : <http://www.kofu-goudou-rc.gr.jp/minami/>
事務局 : E-mail : kofu-minami@kofu-goudou-rc.gr.jp